

## 汚染が心配されている地域の

## こどもたちを守りたい！！

深刻な汚染状況にある地域から、母子避難を決意される方々が増えつつある中、住み慣れた街で過ごされている方々も沢山いらっしゃいます。食品からの内部被ばくの心配があるものの、現地のこどもたち、ママになろうとしている人たちにとって、安心して食べることのできる食品を入手することはとても大変です。ここ東海地域でもそういう方々を支えていきたい！という動きが活発になってきています。

一人で、或いはグループで…と形はさまざま。あなたも同じ空の下に生きる人たちへの想いを形にしてみませんか。

## 愛情たっぷり愛チカラファーム

事務局：名古屋市

愛チカラファームを新設し、「愛知から福島県に安全な野菜を送りたい」という思いと、福島つ子キッズキャンプを行った際、子どもたちと一緒に収穫を行いたいという思いから愛チカラファームを作っています。まだ土作りの段階ですが、これからたくさんのお農業野菜を作れたらと思っています。

手伝ってくださる方や、ご指導してくださる方大募集です。

ホームページ：<http://www.ai-chikara.com/>

TEL052-222-4311（愛チカラ運営事務局）

## おたがいサマーママ

活動拠点：全国

簡単に一言で言うと、「福島周辺のお母さんと繋がって、あるときだけの野菜のおすそわけだったり、代わりにJA直売や道の駅などで購入して送ったりするママ友作りコミュニティです」全国どこからでも参加可能。企画内容がほぼまとまり、テスト運営を始めるところです。関心をお持ちの方、是非お気軽にお問合せください(\*^\*)

メールアドレス：[otagaisamama@gmail.com](mailto:otagaisamama@gmail.com) ハヤシ

ホームページ：準備中

## 「命の未来を想う」プロジェクト

事務局：岩倉市

缶バッジやポストカードなどの収益を「母乳検査」「尿検査」「疎開支援」などを実行団体に寄付する形でこどもたちを支援するプロジェクト発足。

立ち上げにあたり、缶バッジなどのデザインとなるデザイナー達の作品を集めアート展を企画。缶バッジ等の販売は長期プロジェクトとして取り組んでいきます。只今、協力者、協力金を募っております。是非あなたもご参加ください。

メールアドレス：[kayoko.kayoko@hougaen.net](mailto:kayoko.kayoko@hougaen.net) イリモト

ホームページ：準備中

## 被ばくの影響が心配な方へ

放射能が人の体にどれくらい影響するのか？について、安全と危険の二極化した情報が交錯する中、一喜一憂しながらの毎日はとても疲れます。ひとりで抱え込んでしまうと、悪い方向へ考えてしまうことも。小さな子をお持ちの方、お腹に赤ちゃんのいる方にとって、今回の放射能の影響への不安や心配ははかり知れません。「気楽におしゃべりしながら、ちょっと気持ちは楽になれば…、これからのこと一緒に考えながらお互いに元気をもらいましょ。」と、色々な地域で茶話会の企画があります。放射能に対する意見や情報交換の場として参加することで、一人で考えているよりもずっと有意義な時間になるかもしれません。是非、お気軽にお出かけください。

茶話会情報はコドモノミライ-aichi-でご覧いただけます。

## 愛知の海のプロジェクト

一僕は愛知の海が大好き！だから心配なんだー

知多半島に住むミルケ君(20代)は、釣りが大好き。自分で船まで買おうというくらいの入れ込みようです。ところが、福島第一原発からの汚染水放出によって、境界線のない海への影響が心配される中、愛知の海の汚染についてはあまり調べられていません。きっと大丈夫！でも、釣った魚をご近所にお裾分けしようにも、心のどこかに不安があります。「釣り仲間のこどもたちも海の幸が大好きだからそれも気になる。」と、自ら海を調べたいと仲間を募りました。現在仲間は3名。船を出したり、海の底の土を採取する工夫、測定などかなりの費用がかからることから、カンパも募っています。関心のある方は是非ご連絡ください！

メールアドレス：[tukasa01228@gmail.com](mailto:tukasa01228@gmail.com)

ホームページ：<http://mirukeseasearch.blog.fc2.com/>

2012年4月施行予定 新基準値  
食品中の放射性セシウムの

新基準値

新基準の施行を前に愛知県内の各自治体でも給食用の測定器の購入検討が行われているようです。測定器機は性能も金額も色々。自治体によって財政など状況がことなるため、小さな市町で十分な器機の購入ができるかどうかは、大変難しい問題のようです。

生産者や小売り店、企業なども、段階的に基準を満たしていくような取り組みをはじめているようですが、これからママになる人、母乳を飲ませているママが安心して食材を入手するにはまだまだ時間がかかりそうです。

## 命の未来を想う - アート&amp;生活展 -

4月6日(金)～11日(水)

岩倉市生涯学習センターギャラリー

岩倉市本町神明西20番地 名鉄犬山線岩倉駅前

“被災地の子どもたちが…はもとより、私は私の子の未来が心配でならない。”

世界中が穏やかに暮らせることが、この子の幸せな未来につながると思う。”

入場無料 お問合せ：090-6599-7584 (イリモト)

主催：「命の未来を想う」プロジェクト実行委員会 コドモノミライ-aichi-

**緊急全国署名**  
3月23日〆切!  
バラまかないで！震災がれき  
燃やさないで！放射能ごみ

汚染された廃棄物のより適切な処理を求めて、署名を集めて政府に提出します。目標署名数5万人です！ぜひ協力ください！！

STOP！放射能ごみプロジェクトより

被災地の復興支援は  
ガレキの処分だけじゃないよ？

うわ～。一度汚染を広げてしまったら、  
取り返しがつかなくなるんじゃない？

みんな逃げ場が無くなるよ ^^\n

つか、廃棄物処理の利権で  
スゴいらしいよ？

得するのは誰なんだ？

あ…。  
こどもを守りたい

携帯電話からも署名できます！<http://houshanou-shomei.seesaa.net>

## コドモノミライ-aichi-

ホームページでは、愛知県内の投稿者から、また、メーリングリストなどで受信した情報をみんなで共有しています。学習会・講演会イベントの情報もいっぱい！

是非、アクセス & 情報をお寄せください☆

<http://kodomonomirai.jpn.org>

e-mail:[aichi.kodomonomirai@gmail.com](mailto:aichi.kodomonomirai@gmail.com)

## 母子避難の現実

小牧在住:Y. K.

私は今、茨城から愛知県に母子避難しています。母子避難することになつて1年近く、思いがけず”被災者”となり、支援される側になりました。周りの方々にたくさん親切にしてもらい、感謝いっぱいな反面、時に「？」と考えさせられる体験もしています。被災者の現実、なかなか伝わらないですが、私の感じていることを伝えた方が、他の被災者の方にとってもいいのでは？と母子避難の現実を少し書かせていただきます。私だけでなく、今までお会いしたたくさんの被災者の方についても加えます。長文ですが、読んでいただけると嬉しいです。

私の場合=自分の実家に3月末より幼い子ども2名と3人で居候。10月に両親が家の住み替えのため、同じ愛知県内の別の市へ転居。全く初めての土地で、また一から生活を始めました。1年に2回の引っ越し。「実家に居候している」と伝えると、「実家だから楽だね」と言われます。確かに、家事はかなり母にてもらい、感謝の気持ちは強いです。ただし、ともども2世帯住宅用に建てた家ではないので、何かと気を使います。乗り物おもちゃが大好きな子供たちですが、室内で乗るには、部屋が痛むのでは？と乗り物はしまったまま…。子供たちが騒ぐと、自宅にいるより「静かにして！」と怒る回数が多くなります。料理は、当初私もしようとしたが、狭い台所に2人立つと、何かと大変で、結局ほとんど母にまかせることに。食材については、私から母に話をし、かなり注意してくれていますが、食材選びなど苦労させてしまっています。(母は、田中優さんの講演会に連れて行ったら、いろんな話の理解度がさらにUPしてよかったです)父、弟からは、放射能の内部被曝の話に対して、「そんなこと言ったら、食べるものないだろ」と言われ、お互い、気まずくなつたことも。母子避難者の方で、居候先の家族が食材にこだわらず、苦労している方も多いです。実家だと子供の面倒を見てももらえる…とも思われるがちですが、長男はともかく、次男2歳は、私がいなくなると泣いてしまい、無理です。また、常に居候している身だと、さらに子供を預かってもらう…というのは、頼みづらいです。今までお願いしたのは、歯科に行った1時間のみ。美容院も託児付か、キッズルーム付、もしくは夫が来てくれる間に。それ以外は、24時間子供と一緒に。これ、けっこうつらいです。夫が単身赴任と話すと、「旦那さん1週間に1回くらいは会えるの？」と言われます。茨城→愛知まで、片道4時間半。交通費約3万。1月に1回会えるかどうかです。

他にも、福島だと5時間かかるとか、郡山、千葉から深夜バスとか、皆さん苦労されています。深夜バスだと、ほぼ半日かかるので、旦那さんが疲れてしまうとも。東海地方に避難している方は、東海地方に実家がある方が多いです。もしくは、旦那さんが新幹線で会いに来やすい場所として、選んだ方もいらっしゃいます。そういう方は、全く知らない土地で賃貸物件を探し、母子のみで生活しています。家を建てたため、避難したくても家を処分することもできず、住宅ローンを払いながら母子避難という方も多いです。ローン返済のため、旦那さんは転職もできないと言い、避難することができないという方も。「なんで家を買っちゃったんだろう」とため息をつく横で、私は何も言えませんでした。車を持っていないので、移動に苦労している方も。(特に東京の方は車に乗る機会が無いので、免許を持っていない方もいます)電車移動も慣れない場所なため、乗換に困る。母子避難は小さな子供連れの方多いので、子連れでの電車移動にも苦労しています。

## イベント・学習会情報

### 茶話会

放射能に不安を感じている方、避難している方、震災から一年 脱原発！大ナゴヤ大サウンドデモ 3.10★3.11 2DAYSアクション

3/6(火) 10時～12時くらい  
場所：扶桑町役場前の喫茶店「あさねぼう」にて  
(名鉄犬山線扶桑駅下車徒歩約2分・駐車場有り)

3/8(木) 10時～12時くらい  
12時以降はご自由にお好きなだけ延長していただいてかまいません  
場所：イオンモール名古屋ドーム前店  
2階フードコート スタバの前あたり  
(地下鉄名城線・ゆとりごライン「ナゴヤドーム前矢田」駅から徒歩5分)

### 「いのちと未来を守るネットワーク」ぼちぼちオープン!!

グループ、個人がつながって情報共有＆協力していくなら…。そんな想いを形にしました  
少しずつホームページの準備をしています。是非、グループ登録見てくださいね♪

<http://kodomonomirai.jp.org/aichi/>

パソコンを持たず、携帯電話だけで、ネットの情報をとれない方、SNSなどやったことが無い方、SNSを旦那さんに止められている方も。→交流会などに誘つても、会場に行くのが大変です。できるだけ丁寧な説明が必要です。また、できればわかりやすい場所が嬉しいです。紙媒体など、アナログな情報伝達が、役立つことが多いです。私の場合、意外と面倒なのがプリンターが無いこと。父の部屋にあるが、次男がいたずらするので入りづらく、頼めません。ネットプリントすればいいのですが、まめにもできず、そんなこんなで、データ情報があいまいなことが多いです。(買えばいいのですが、茨城に買ったものがあるので…)

幼稚園で、同級生の家に遊びに行かせもらつたが、その方は全く食べ物に無頓着。ちょっと不安なお菓子と乳飲料を出され、なんともいえない気持ちになりました。知ってる方に放射能の話をするのも難しい中、慣れない方にいきなり放射能の話はさらしづらいです。お返しに家に呼びたくても、居候だとそれもできません。悲しくなりました。(後日、外の児童館などで遊んでくれるママ友を見つけて、気持ちは樂に)私は周りの方にも「避難してきている」と言っていますが、そう言わずには「転勤してきている」と話す方も多いです。それだけ放射能の問題は難しいということなのです。私は夫をはじめ、周りになんとか理解してもらっているが、「早く戻ってこい」と言われ続けて、判断に困っている方も多いです。母子避難して、旦那さんが愛知で転職しようとしても仕事が見つからず、避難をあきらめようと悩んでいる方もいらっしゃいます。そして、戻られた方も。また、避難しているといつても、身内が原発関係の仕事をしているため、反放射能はOKでも、反原発はNGという方もいらっしゃいます。

ざつと思いついたことを書いてみました。決して、母子避難は大変！という意味ではなく避難と言っても、本当に様々なケースがあるということが、伝わるとうれしいです。この状況の中、私が嬉しかったこと。twitterで同じ市に在住のMさん(面識なし)に連絡したところ、数回のやり取りの後、ご自宅によいでいただき、話がはずみランチまでごちそうになつてしまつたこと。そして、現在の土地に引っ越しとSNSに書き込みしたら、Tさんが見知らずの私にその土地についての情報をメッセージしてくださいました。本当にうれしかったです。そして悲しかったのは「しっかりしてください」と言われたこと。この経験から、この1年私がしていたことは、被災者の方に情報や出会いの場所を伝えること。ネットが見られない人に、交流会の情報をメールしたり、twitterにて愛知に避難希望の方を見つければ、声かけてみたり…。何気ない一言が、とても嬉しい時もあります。もし皆さんの周りに被災者の方がいらっしゃったら、ちょっとここに書いてあることを思い出して、声かけてもらえた嬉しいです。

### チック！ いのちと未来を守る仲間のメーリングリスト

携帯のメールで、茶話会、学習会、イベントなどのお知らせを受信するメーリングリストができました☆「いのちと未来を守るネットワーク あいち」でグループ登録をしているアシスタントさんから、携帯でも楽に読めるくらいのいメールでちょこちょここっそりお知らせが入ります。インターネットを利用してお問い合わせの方にとっても便利です♪  
受信希望の方は以下まで空メールを送信してみてくださいね。

[join-savechild\\_aichi-info.qipv@mail.freemail.com](mailto:join-savechild_aichi-info.qipv@mail.freemail.com)



### 名古屋「いのちの集会」

脱原発集会+パレード+キャンドルナイト

日 時: 3/10(土)

場 所: 名古屋市栄・久屋広場(松坂屋の東側)

主 催: 3. 10よなら原発アクションinあいち

13:00～オーガニックカフェ・フェアトレードショップ OPEN

15:00～集会 佐藤瑛気さん(福島出身)のお話 ほか

16:00～さよならゲンバツパレード

18:00～いのちのキャンドルナイト

\* 名古屋のミュージシャンによるライブもあります。

3/11(日)

★ 大地と民の怒りを聴け！

ドドドドラムデモ

13時～デモ出発 集合: 大須 裏門前公園  
(ピンクの富士山が目印)

No Nukes! NAGOYAデモ

開催日: 4月7日(土)

集合場所: 久屋広場(栄)

集合: 13時～

デモ行進: 14時～15時(予定)

### 中学生・高校生と学ぶ講演会

### 「若者が考えるセカイのアシタ」

4/8(日) 午前10時～12時 入場無料

岩倉市生涯学習センター研修室

講師: 横原尚宣さん(15歳)